

第3回 三重緩和医療研究会

謹啓

時下、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。
さて、「三重県の緩和医療の発展・充実」に向けて発足した三重緩和医療研究会も今回で第3回となり、下記の要領で開催させていただき運びとなりました。
大変お忙しい中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようよろしくお願い申し上げます。
謹白

記

日 時:平成23年11月20日(日)13:30~16:40 (13:00より受付 参加費無料)
場 所:三重総合文化センター 多目的ホール
三重県津市一身田上津部田1234 TEL 059-233-1111

<プログラム>

【一般演題Ⅰ】 13:35~14:15 司会:村木 明美 (済生会松阪総合病院 看護部)

演題1 「トータルペインの評価方法~臨床倫理の4分割表を使用して~」

伊藤 彩 (いなべ総合病院 4西病棟)

演題2 「多彩な症状に対して緩和治療に難渋した十二指腸乳頭部癌術後骨転移の1例
~患者様・御家族の希望を叶えるための援助を中心に~」

川島友香 (山本総合病院 看護部)

演題3 「高度の全人的苦痛のある患者が見せた幸せな笑顔
~傾聴からうまれた補完代替療法の実践~」

竹嶋紗耶香 (藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 看護部)

演題4 「HIVに肺がんを合併し在宅医療に移行した1例」

谷口 晴記 (県立総合医療センターHIV診療委員会)

【一般演題Ⅱ】 14:25~15:20 司会:坂倉 究 (さくらペインクリニック在宅診療所)

演題5 「市立伊勢総合病院緩和ケア外来におけるリンパ浮腫への取り組み」

岡山 由佳 (市立伊勢総合病院 看護部・緩和ケアチーム)

演題6 「がん患者を外来で支える~認定看護師が介入する必要性~」

杉山 清香 (国立病院機構三重中央総合医療センター 看護部)

演題7 「緩和ケアチームにおける薬剤師の役割」

岡本 明大 (三重大学医学部附属病院 薬剤部・緩和ケアチーム)

演題8 「志摩病院における緩和ケアと地域連携」

山際健太郎 (三重県立志摩病院 緩和ケアチーム)

演題9 「地域に開設された三重県がん相談支援センターの取り組みについて」

北村 周子 (三重県がん相談支援センター)

演題10 「藤田保健衛生大学病院における緩和ケア研修会の取り組みとその特徴」

村井 美代 (藤田保健衛生大学外科・緩和医療学講座)

【特別講演】 15:30~16:30

司会:東口 高志 (藤田保健衛生大学医学部 外科・緩和医療学講座教授)

「緩和ケア ~病院から地域へ~」

十和田市立中央病院 院長 蘆野 吉和 先生

※ 参加のための事前申込はありません。

主 催:三重緩和医療研究会

(北勢緩和ケアネットワーク、三重中勢緩和ケア研究会、南勢地域緩和ケアネットワーク)

後 援:三重県医師会 三重県看護協会 三重県薬剤師会 三重県病院薬剤師会

三重県医療ソーシャルワーカー協会 財団法人三重県健康管理事業センター 三重県

問合先:第3回当番幹事 南勢地域緩和ケアネットワーク

事務局 市立伊勢総合病院緩和ケアチーム

〒516-0014 三重県伊勢市楠部町3038 TEL 0596-23-5111

E-mail kanwa@hospital.ise.mie.jp